平成26年度 けいしちょう安全安心モニター

第1回アンケート調査結果

生活安全部

けいしちょう安全安心モニター制度

■ 目的

「安全で安心して暮らせる街、東京」の実現に向けた諸対策を効果的に推進するため、警察業務における課題等に関し、都民等からの意見や提案をインターネット利用によるアンケートを実施することにより集約し、迅速かつ効果的に施策等に反映させることを目的とする。

■ 制度の概要

- 1 調査対象者(けいしちょう安全安心モニター)
 - 満18歳以上の都内在住、在勤又は在学する者 1,000名以内
 - ※ 警視庁ホームページ上でモニターを公募し、応募者の中から、性別、年代、 居住地域等を考慮して候補者を選定し、電子メールにより通知(依頼)
- 2 アンケートの実施
 - 調査方法インターネットを利用したアンケートによる調査
 - 調査項目 (アンケートテーマ) 重点的に実施している施策や今後取り組む課題等に必要な事項
 - 調査回数平成26年度内に3回実施予定
- 3 謝礼

アンケート1回につき、図書カード(500円券)1枚を年度末にまとめて 交付

調査の概要

■ 調査テーマ

「体感治安と自転車に関する交通ルール・マナー」について

■ 調査目的

体感治安、安全・安心なまちづくり、防犯カメラ及び自転車に関する交通ルール・マナーに 関する意識などについて調査し、安全で安心して暮らせるまちづくりのための施策等の参考と するため。

■調査期間

平成26年9月24日(水)から平成26年10月3日(金)までの間

■ 調査方法

インターネットを利用したアンケート調査

■ 調査対象(平成26年度けいしちょう安全安心モニター) 996名

※ 公募した満18歳以上の都内在住者、在勤者又は在学者

■ 回答者数

943名(回答率 94.7%)

■ 回答者の属性

属		性	回収数	構成比
全体			943	100.0
性	男 性		473	52. 2
別	女 性		470	47. 8
	18歳~	~19歳	8	1. 4
	20代		55	5. 0
年	30代		184	20. 7
代	40代		272	29. 8
別	50代		155	17. 3
	60代		148	14. 3
	7 0 歳り	人上	121	11. 5
	会社員		332	37. 7
	公務員		21	2. 1
職	自営業		86	10. 3
! 業	パート・	・アルバイト	101	11. 2
, 别	学生		23	3. 8
נים	主婦		215	20. 2
	無職		131	11.0
	その他		34	3. 6
	都内在住·	2 3 区部	640	67. 0
居住地域別		市町村部	284	30. 4
	都外在位	È	19	2. 6

[※] 集計結果は、百分率(%)で示している。小数点以下第2位を四捨五入して算出した。そのため、合計が100.0%にならないものがある。

[※] n (number of cases)は、比率算出の基数であり、100%が何人の回答者に相当するかを示す。

「体感治安と自転車に関する交通ルール・マナー」について

「安全で安心して暮らせる街、東京」の実現に向け、警視庁では、「規範意識の向上」と「地域の 絆の再生」をキーワードとして、「犯罪の起きにくい社会づくり」に取り組んでいます。

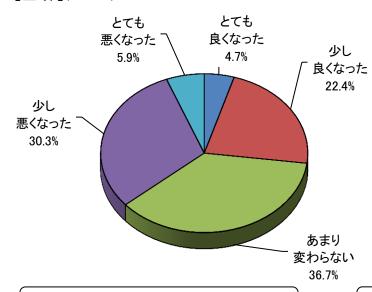
今回のアンケートは、『体感治安と自転車に関する交通ルール・マナーについて』をテーマに、体感治安、安全・安心なまちづくり、防犯カメラ及び自転車に関するルール・マナーなどについて調査し、犯罪の起きにくい社会づくりや自転車の交通安全対策等に活用させていただくものです。

人まさ	(都の治安について		
 ~ 木亦	The symptom of the sy		
G	1 現在の東京都の治安は、10年前と比較して良くなったと思いますか。	• • • • •	4
G	2 日常生活において、現在又は近い将来、自分や家族が、何らかの犯罪に		
	巻き込まれるかもしれないという不安を感じていますか。		5
G	3 日常生活において、自分や家族が巻き込まれるかもしれないと思うのは、		
_	どのような犯罪ですか。		6
G	4 自分や家族が巻き込まれるかもしれないと思うのは、どのような理由で		· ·
_	すか。		7
G	・5 治安を良くするための警察の取組は十分だと思いますか。		8
	16 今後、どのような取組を推進すべきだと思いますか。		9
			Ü
◇安全	:・安心なまちづくりについて		
G	7 地域の安全安心を確保するためには、それぞれの立場からの犯罪に遭い		
_	にくい環境づくりが大事となりますが、今後、どのような対策が重要とな		
	ると思いますか。		1.0
			1 0
G			
_	るおそれがあるなど、危険なところがあると思っていますか。		1 1
G	9 現在の通学路の危険に対してどのような対策をした方がよいと思います		
	か。		1 2
◇防犯	!カメラについて		
ດ	10 防犯カメラについて、どのようなイメージを持っていますか。		1 3
	11 防犯カメラをどのように運用してもらいたいと思いますか。		1 4
_	1 2 商店街や自治会が設置する防犯カメラが増えていますが、このことにつ		' 7
G			1 5
_	いてどう思いますか。		15
G	113 防犯カメラを設置する必要があると思う場所はどのような場所ですか。		1 6
人占紅	また明ナス大体ルール・マナーについて		
	を		4 -
_	14 自転車をどれくらいの頻度で利用しますか。		1 7
G	15 自転車で歩道を走行する場合、歩道のどの部分を通行していますか。		18
G	16 自転車で車道を走行する場合、車道のどの部分を通行していますか。	• • • • •	19
G	17 歩道に設置されている図の規制標識の意味は、次のうちのどれだと思い		
	ますか。		2 0
G	1 8 車道両側に路側帯が設置されている場合、自転車はどちらの路側帯を通		
9	行しなければいけないと思いますか。		0 1
_	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		2 1
	119 自転車事故に対応する保険があることを知っていますか。		2 2
G	20 自転車事故に対応する保険に加入していますか。		2 3

Q 1 現在の東京都の治安は、10年前と比較して良くなったと思いますか。 該当する項目を一つだけ選んでください。

【全体】(n=943)

今回の実施結果

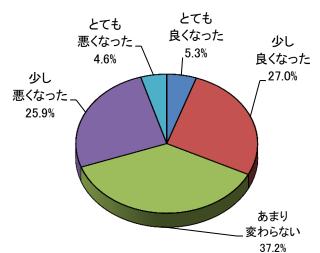


- ※ 「良くなった(計)」(27.1%)
 - =「とても良くなった」
 - +「少し良くなった」
- ※ 「悪くなった(計)」(36.2%)
 - =「とても悪くなった」
 - +「少し悪くなった」

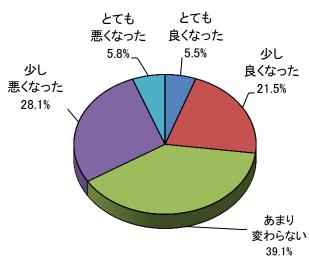
平成25年度の実施結果

平成24年度の実施結果

【全体】(n=928)



【全体】(n=929)



- ※ 「良くなった(計)」(32.3%)
- ※ 「悪くなった(計)」(30.5%)
- ※ 「良くなった(計)」(27.0%)
- ※ 「悪くなった(計)」(33.9%)

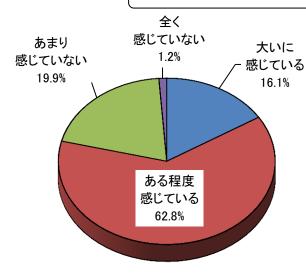
※ 平成25年度第1回アンケート実施結果との比較

「良くなった」と回答した人の割合が 5. 2ポイント減少 「悪くなった」と回答した人の割合が 5. 7ポイント増加

Q2 日常生活において、現在又は近い将来、自分や家族が、何らかの犯罪に巻き込まれるかも しれないという不安を感じていますか。該当する項目を一つだけ選んでください。

【全体】(n=943)

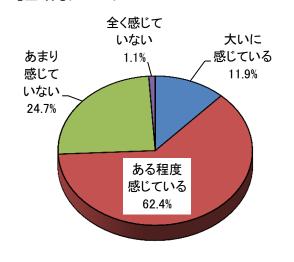
今回の実施結果



- ※ 「感じている(計)」(78.9%)
 - =「大いに感じている」
 - +「ある程度感じている」
- ※ 「感じていない(計)」 (21.1%)
 - =「全く感じていない」
 - +「あまり感じていない」

平成25年度の実施結果

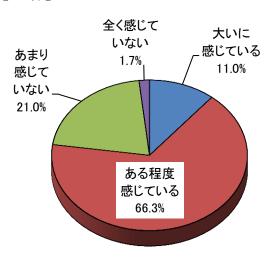
【全体】(n=928)



- ※ 「感じている(計)」(74.3%)
- ※ 「感じていない(計)」(25.8%)

平成24年度の実施結果

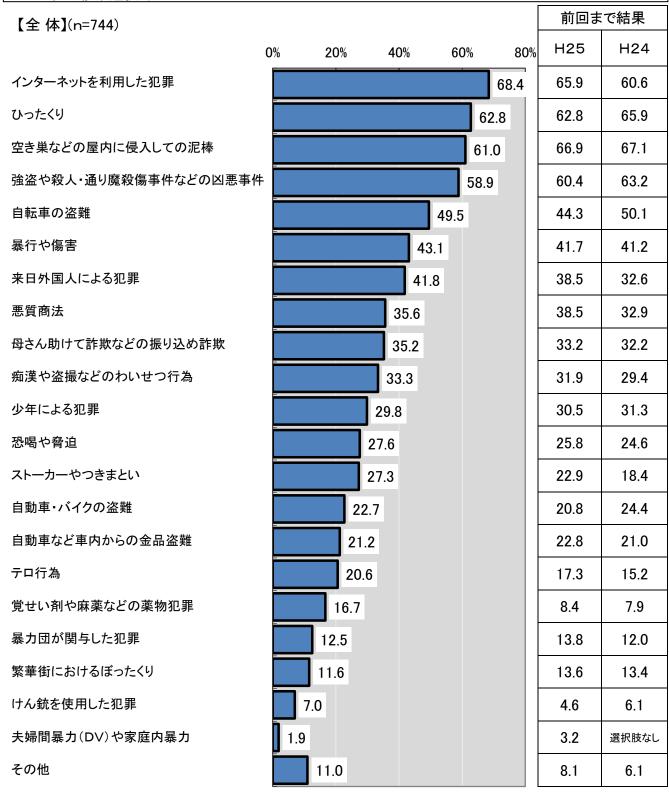
【全体】(n=929)



- ※ 「感じている(計)」(77.3%)
- ※ 「感じていない(計)」(22.7%)
- ※ 平成25年度第1回アンケート実施結果との比較 「感じている」と回答した人の割合が4.6ポイント増加 「感じていない」と回答した人の割合が4.7ポイント減少

Q2で「大いに感じている」又は「ある程度感じている」を選択した方にお尋ねしました。 (78.9% 744人)

Q3 日常生活において、自分や家族が巻き込まれるかもしれないと思うのは、どのような犯罪ですか。(複数選択可)



Q2で「大いに感じている」又は「ある程度感じている」を選択した方にお尋ねしました。 (78.9% 744人)

Q4 自分や家族が、何らかの犯罪に巻き込まれるかもしれないと思うのは、どのような理由からですか。(複数選択可)

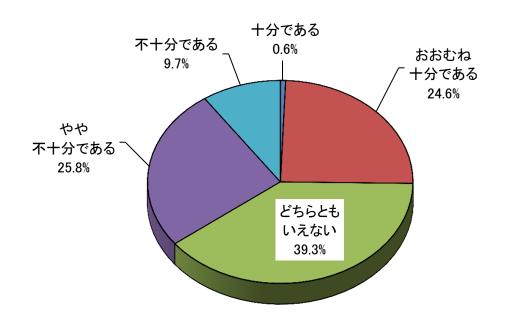
【全体】(n=744) 新聞・テレビ等で事件の報道をよく 見聞きするから 社会のルールやマナーを守らない人をよ く見るから インターネットやメールで違法・有害な 情報があふれているから 警察や自治体、学校からの情報で身近 に犯罪発生や不審者の話を聞くから 隣近所の人を知らないなど地域社会の 絆が弱くなっていると感じるから 景気の低迷で失業者等が 増加しているから 犯人が捕まっていない凶悪事件が多い と感じるから 街頭をパトロールする制服警察官や パトロールカーをあまり見かけないから 隣近所や知人が実際に犯罪の被害に 遭ったことを聞いたから 自分や家族が実際に犯罪の被害に 遭ったことがあるから 自分や家族が犯罪の被害に遭いそうに なったことがあるから 隣近所や知人が犯罪の被害に遭いそう になったことを聞いたから 壁などの落書きや散乱したゴミがあるな ど街の環境が悪いから 繁華街に客引き等が多数いるから

その他

0	%	20%	40%	60	0%	80%	6 1C	00%
							82.5	
よ					64	.5		
					56.2			
-	-			44.4				
1	_		37	.6				
			26.9					
١	_		25.7					
	-		25.5					
1	-	19.	8					
	-	18.						
_	_	16.8						
5		16.4						
ī		11.8						
		.9						
		13.3						

前回ま	前回まで結果		
H25	H24		
79.2	80.1		
65.5	64.2		
53.7	51.5		
41.5	37.9		
32.7	36.5		
30.8	42.5		
21.9	24.4		
21.3	23.4		
24.2	25.5		
19.6	19.9		
18.7	19.9		
14.1	16.4		
12.8	16.4		
9.1	8.5		
11.8	11.1		

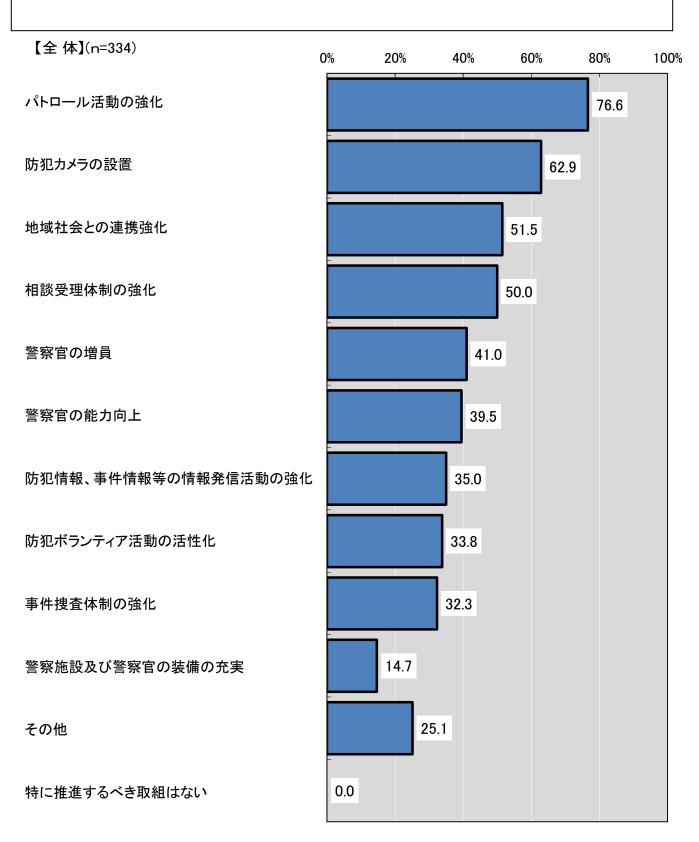
Q5 治安を良くするための警察の取組は十分だと思いますか。 該当する項目を1つだけ選んでください。



- ※ 「十分である(計)」(25.2%)
 - =「十分である」+「おおむね十分である」
- ※ 「不十分である(計)」(35.5%)
 - =「不十分である」+「やや不十分である」

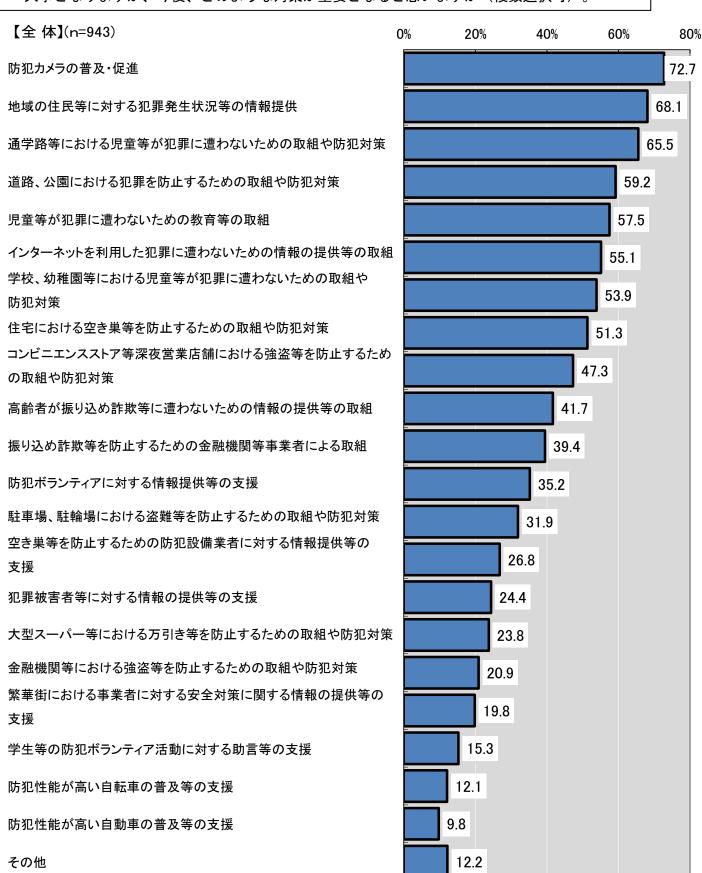
Q5で「やや不十分である」又は「不十分である」を選択した方にお尋ねしました。

Q6 今後、どのような取組を推進するべきだと思いますか。 (複数選択可)



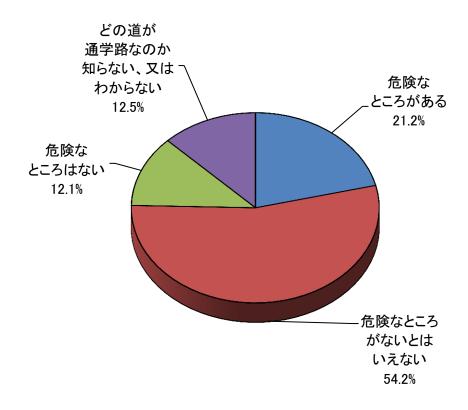
安全・安心なまちづくりについて

Q7 地域の安全・安心を確保するためには、それぞれの立場からの犯罪に遭いにくい環境づくりが 大事となりますが、今後、どのような対策が重要となると思いますか(複数選択可)。



安全・安心なまちづくりについて

Q8 身近にある通学路について、不審者からの声掛けやいたずら等が行われるおそれがあるなど、危険なところがあると思っていますか。該当する項目を1つだけ選んでください。



安全・安心なまちづくりについて

Q8で「危険なところがある」又は「危険なところがないとはいえない」を選択した方にお尋ねしました。

Q9 現在の通学路の危険に対してどのような対策をした方がよいと思いますか。(複数選択可)

【全体】(n=711)

登下校時における見守り活動の充実

防犯カメラの設置

警察、自治体、学校、保護者、防犯ボランティア等の 間の情報共有

児童への防犯教育の充実

登下校時における警察官によるパトロール

集団による登下校

子供110番の家など避難先の拡充

児童に対する防犯ブザーの配布(貸出し)

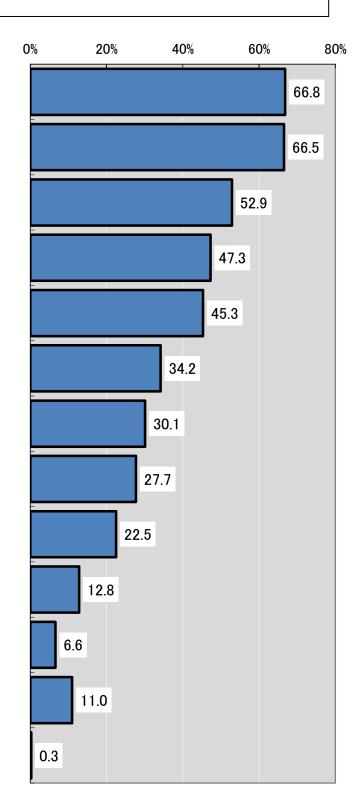
児童に対する緊急通報端末の貸出し

通学路を見直したほうがよいと思うが、 他に安全な経路がないと思う

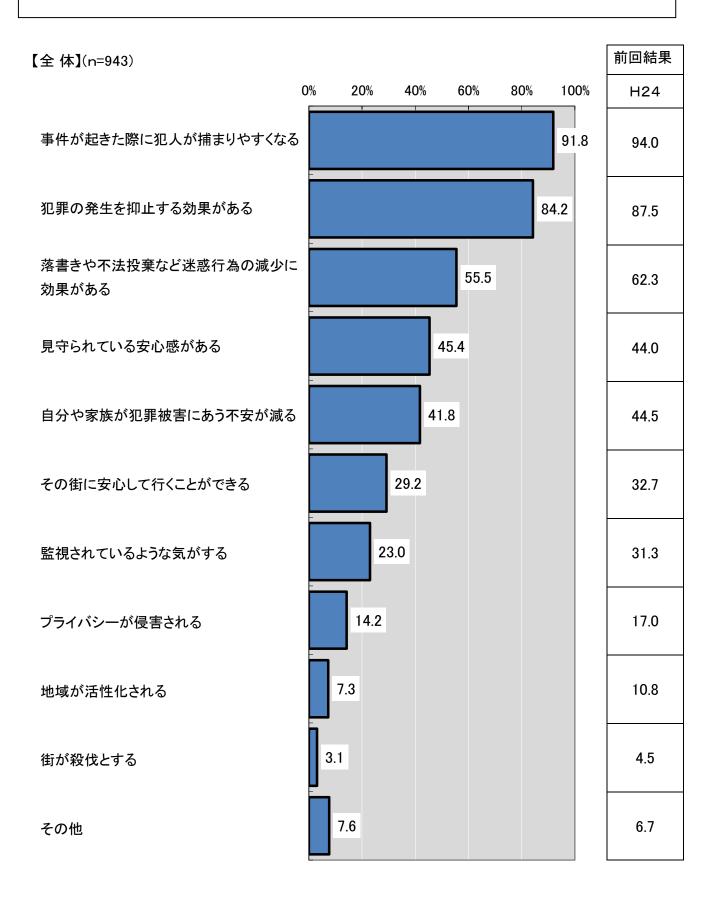
通学路について他に安全な経路があるので、 これを見直す

その他

特に対策はない

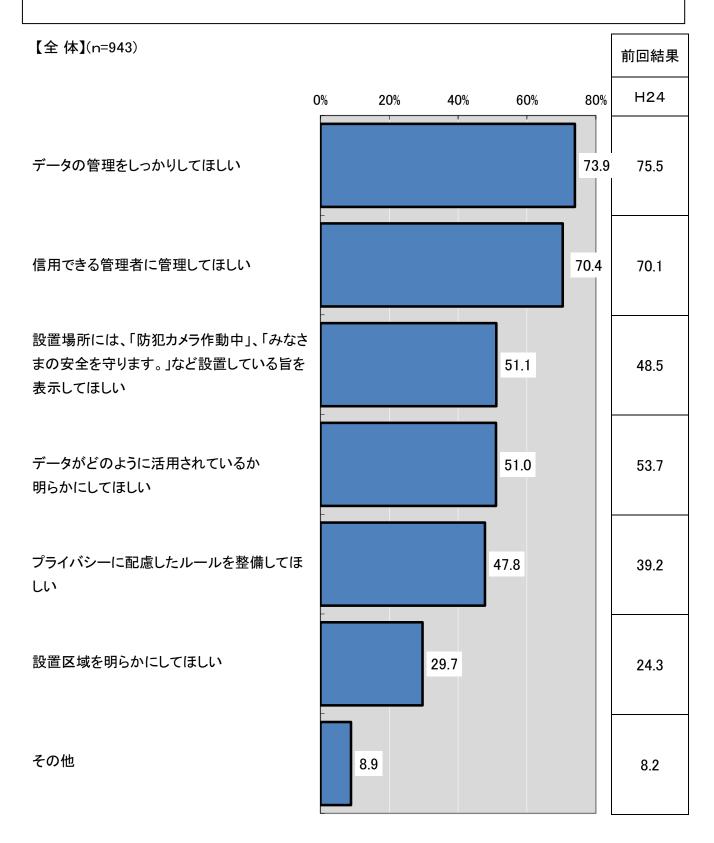


Q10 防犯カメラについて、どのようなイメージを持っていますか(複数選択可)。



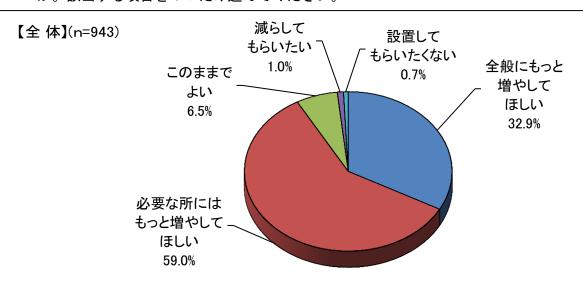
防犯カメラについて

Q11 防犯カメラをどのように運用してもらいたいと思いますか(複数選択可)。

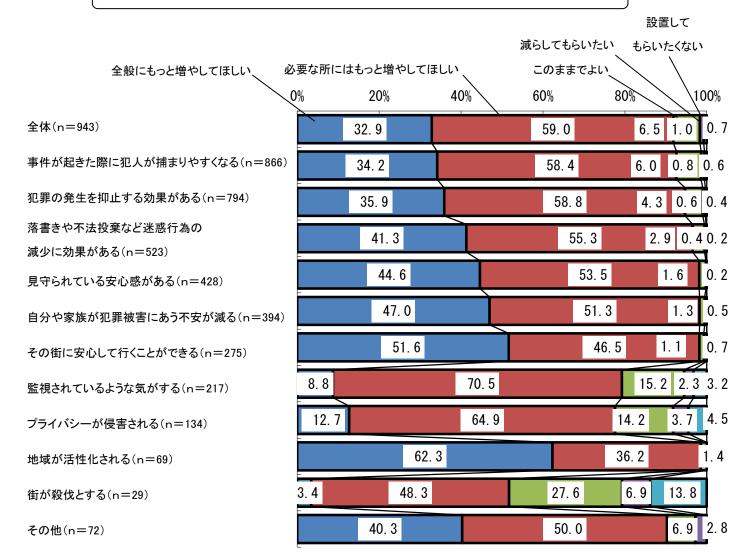


防犯カメラについて

Q12 商店街や自治会が設置する防犯カメラが増えていますが、このことについてどう思いますか。該当する項目を1つだけ選んでください。



防犯カメラのイメージと防犯カメラの設置に関する考え方

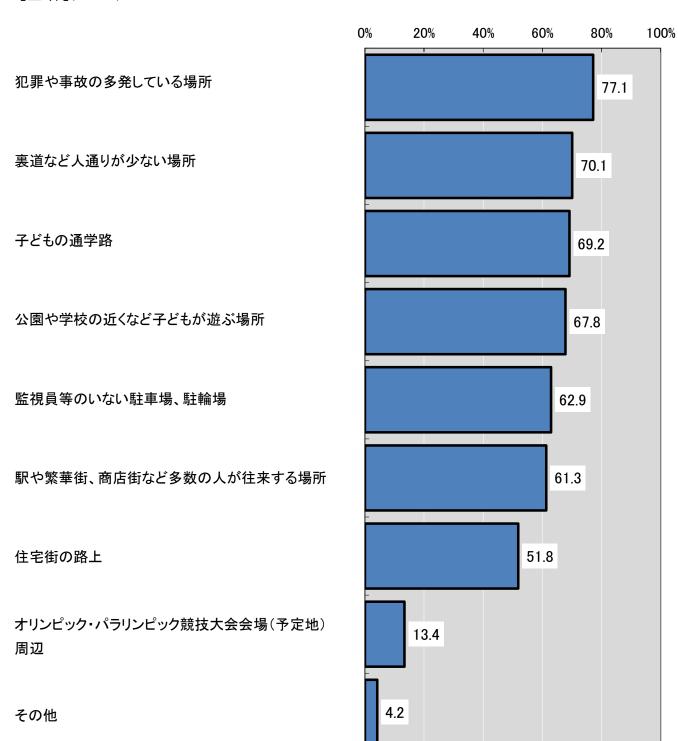


防犯カメラについて

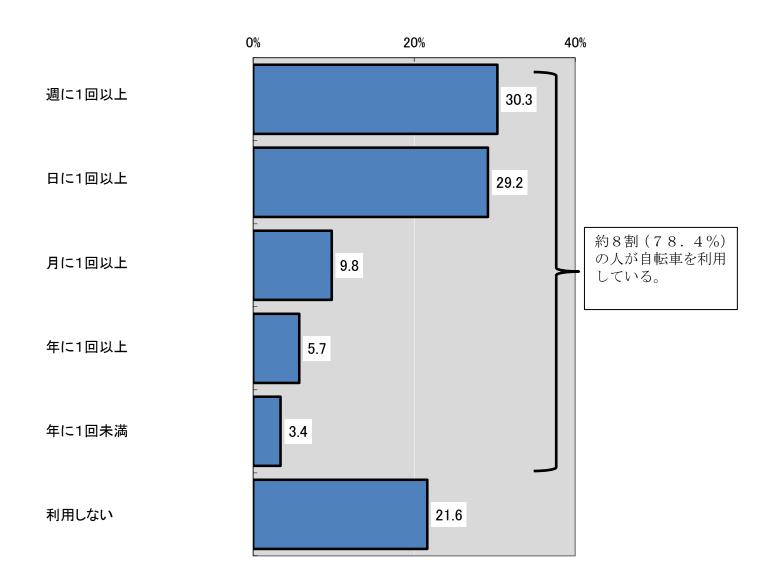
Q12で「全般にもっと増やしてほしい」又は「必要な所にはもっと増やしてほしい」を選択した 方にお尋ねしました。

Q13 防犯カメラを設置する必要があると思う場所は、どのような場所ですか(複数選択可)。

【全体】(n=866)



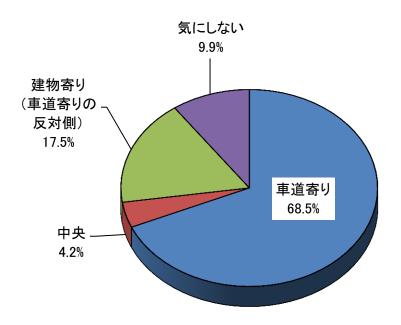
Q 1 4 自転車をどれくらいの頻度で利用しますか。 該当する項目を1つだけ選んでください。



Q14で「利用しない」以外を選択した方にお尋ねしました。

Q15 自転車で歩道を走行する場合、歩道のどの部分を通行していますか。 該当する項目を1つだけ選んでください。

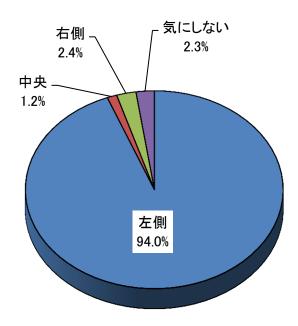
【全体】(n=739)



Q14で「利用しない」以外を選択した方にお尋ねしました。

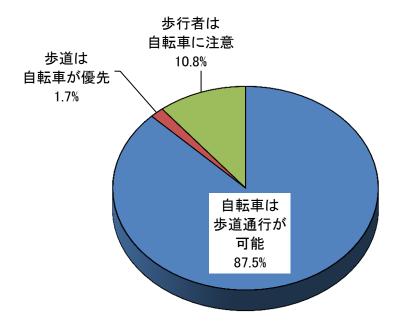
Q16 自転車で車道を走行する場合、車道のどの部分を通行していますか。 該当する項目を1つだけ選んでください。

【全体】(n=739)

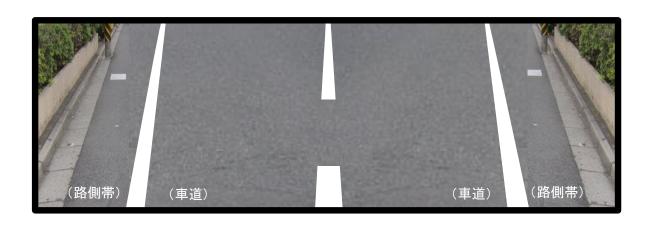


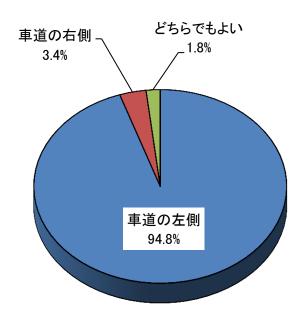
Q17 歩道に設置されている下図の規制標識の意味は、次のうちのどれだと思いますか。 該当する項目を1つだけ選んでください。



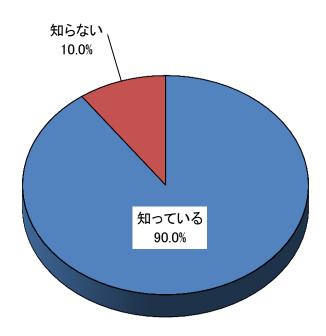


Q18 車道両側に路側帯が設置されている場合、自転車はどちらの路側帯を通行しなければいけないと思いますか。下図を参考にして該当する項目を一つだけ選んでください。



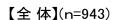


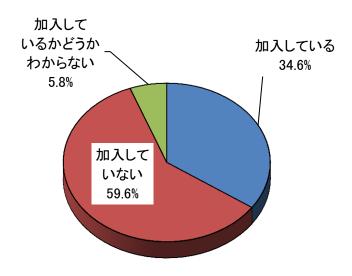
Q19 自転車事故に対応する保険があることを知っていますか。 該当する項目を1つだけ選んでください。



Q19で「知っている」を選択した方にお尋ねしました。

Q20 自転車事故に対応する保険に加入していますか。 該当する項目を1つだけ選んでください。





自転車の利用頻度と自転車事故に対応する保険への加入状況

